

コラム 4 1 :【今はパスしているだけ】

「子どもとどうかかわっていいかわからない」という相談を保護者の方からしばしば伺います。

子どもの機嫌を損なわないように、言葉やタイミングを考えて声をかけても、返事や反応がありません。

よくあることだと思う反面、親としては心が折れてしまうこと、途方に暮れてしまうこともあると思います。

そんな時は、発想の転換をしてみてください。

今は答えたくない、返事したくない時は誰にでもあります。「今はパス」して返事がなくても、明日は返事があるかもしれません。

「今はパス」と考えられると、返事がなくても、「ああ、今はパスなのね」と割り切ることができます。

「一度きりのチャンスに失敗しないこと」を目指すのではなく、受け入れられないときは割り切り、「あっさりとかかわる」ことを考えてください。そうすれば発信する親のダメージも少ないですし、受け取る方も気楽に聞けるようになるかもしれません。